

令和5年度 第3回 黒石警察署協議会議事録

1 開催日時

令和6年2月21日(水) 15:00 ~ 15:50

2 開催場所

黒石警察署 3階 講堂

3 出席者

○ 協議会委員 9人

鳴海会長、工藤(康)副会長、佐藤(真)委員、藤本委員、岸委員、工藤(直)委員、山本委員、天内委員、佐藤(和)委員

○ 警察署 10人

署長、副署長、警務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、大鰐交番所長

4 開催内容

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 署長挨拶

(4) 代表者会議結果報告

(5) 議事

ア 業務概況説明について

イ 意見要望等について

○ 平川市本町の横断歩道減数予定に対する再検討について

[回答] 現在、同所の横断歩道の存続、廃止、移設集約などについて見直し検討中となり、関係機関との通学路点検において確認しています。

地元町内会からも横断歩道を残して欲しいとの意見もあり、改めて現地調査を行っております。

○ 現在工事中の交差点への信号設置の有無について

[回答] 現在工事中の黒石市八甲の交差点は、黒石市から交差点開通後の交通量等の変化が示されていないため、信号機の必要性について想定できない状況にあります。

質問については、今後、進められていく黒石市と警察署との協議の場で生かして行ければと考えております。

(6) 質疑応答

○ 国道7号線の2か所が黄色点滅信号となっている理由について

大鰐町長峰と火災現場付近の2か所と思われます。

火災現場付近は、火災で損傷した信号機の仮復旧として点滅で運用しております。

同所は、国道側の交通量が圧倒的に多く、社会実験的なものとして、町内から上がってくるところを一時停止にして、どうなるか見ている所です。

大鰐町長峰については、丁字路交差点で、橋側の感知器が車を感知して信号が変わるものです。

橋側から来る住民から、無駄に待たされるので点滅にしてはどうか、との意見もあり、試しに実施しているところです。

どちらも状況を見ながら、将来どうしていくか考えている場所です。

5 警察署長総括

6 閉会

【開催状況】

